

教育学特論

1. 担当教員

- ・ 名前: 大迫章史(おおさこ あきふみ)

2. 授業の目的

(1) 授業の目的

このコースでは、小学校教員志望者を対象として、大迫が教育法規を中心として、また、妹尾は現在の教育答申などを中心として、教育時事問題を討議する。

(2) 到達目標

- ① 現在の教育をめぐる諸問題に関して、教育法規の観点から議論できる。
- ② 現在の教育をめぐる諸問題に関して、教育学の観点から議論できる。
- ③ 自分なりに、まとまった議論が展開できる。

(3) ディプロマポリシーとの関連

人間発達学科のディプロマポリシー「2. 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の取得を目指す学生は、専門教育課程を通し、資格取得にとどまらず、よりよい職業人としての基礎を身につけること。」に基づき、特に小学校教員を目指す学生に必要な知識の獲得を目指す科目である。

3. 授業の概要

このコースでは、小学校教員志望者を対象として、大迫が教育法規を中心として、また、妹尾は現在の教育答申などを中心として、現在進行中の教育の諸問題について、受講者と討議し、コミュニケーション力を高めることを目的とする。受講者は教員採用試験などのポイントを学ぶことになるので、しっかり取り組んでほしい。

4. 授業計画と予習・復習の内容及び必要な時間

回	月日	テーマ・内容	予習・復習	備考
1	4/11	オリエンテーション…授業の進め方 日本国憲法	担当教員より指示。	
2	4/18	教育基本法(1)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。	
3	4/25	教育基本法(2)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。	
4	5/09	学校に関する法規(1)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。	
5	5/16	学校に関する法規(2)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。	
6	5/23	教職員に関する法規(1)	事前に課題を配布するので、授業までに解	

シラバス(詳細版)

			いてくること。
7	5/30	教職員に関する法規(2)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。
8	6/6	児童・生徒に関する法規(1)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。
9	6/13	児童・生徒に関する法規(2)	事前に課題を配布するので、授業までに解いてくること。
10	6/20	教育課程と学力	担当教員より指示。
11	6/27	キャリア教育と生涯教育	担当教員より指示。
12	7/4	教師の資質と問題行動	担当教員より指示。
13	7/11	児童生徒の問題行動	担当教員より指示。
14	7/18	共生と特別支援教育	担当教員より指示。
15	7/25	情報化と学校の課題	担当教員より指示。
予習・復習	必要があれば担当者から予習が指示される。授業前に必ず当日扱う箇所について疑問点をまとめてくること。復習では、授業中にとったノートに目を通し、知識を整理する。 目安の時間として、授業1コマにつき、予習120分、復習120分が必要。		

※ 授業の展開によっては、変更の可能性があります。変更の場合には随時お知らせします。

5. 評価方法(テスト、レポート、課題等へのフィードバックの方法も含む)

- ・参加意欲(発言や授業内の活動への参加など、60%)…出席(課題提出も含める)。
- ・課題レポート(40%)…レポート(40%)

6. 履修上の注意

- (1) 前提科目や履修条件: 小学校課程4年生であること。
- (2) 資格要件に関する情報: 3年次までの単位を取得していること。
- (3) 特別な配慮を要する場合は、必要な対応を申し出ること。